

No.2087 カード摩擦係数測定機

紙の摩擦係数は紙の表面状態を示す一つの尺度です。摩擦係数測定原理は重ねられた同一の試料の上に 1kg のウェイトを乗せスライドさせ、サンプル間の静摩擦係数及び動摩擦係数をプッシュプルゲージにより読み取ります。

PC 接続(オプション)で、静摩擦係数及び動摩擦係数の読み取りが容易になり、また動摩擦力の変化を記録することもできます。

試料寸法	180×80mm
駆動距離	50mm, 自動停止装置付
重錘	1000g, 寸法 76×76mm
駆動速度	90cm/min.
電源	100/110V 50/60Hz 1A
外形寸法	560×350×300mm
重量	42kg



パソコン接続

摩擦係数

No.2088 静摩擦係数測定機

紙の表面状態を評価する測定値として摩擦係数は1つの特性です。本機は静摩擦係数を簡単に測定する試験機です。その原理は傾斜駆動板と移動重錘にそれぞれ試料を貼り付け、傾斜駆動板が徐々に角度を上げていきます。角度が増し、試料の摩擦限界範囲を超えると重錘が移動します。その瞬間にセンサが感知して傾斜板を停止させます。その傾斜角度から静摩擦係数を算出します。この時の角度(θ)から静摩擦係数(μ)の値を表示します。

テーブルサイズ	幅 92 × 長さ 185mm
おもりサイズ	幅 60 × 長さ 100mm
おもり質量	1000g
試料寸法	テーブル用 85 × 180mm おもり用 60 × 150mm
傾斜速度	1° ~ 10° / 秒
傾斜角度	0—55°
参考規格	JIS P-8147-2010 TAPPI T815om
電源	100/110V 50/60Hz 2A
外形寸法	300 × 330 × 300mm
重量	11kg



測定中